兵庫県立はりま姫路総合医療センター

脳神経内科

指導担当医（役職）

上原　敏志（脳卒中センター長　兼　脳神経内科診療科長）

実習概要

実習コース

２週間コース

概要

脳神経内科の主治医チームの一員として診療に参加します。数人の患者を受け持ち、毎日、医療面接と身体診察を行います。担当患者についてチャートカンファレンスで口頭プレゼンテーションを行い、指導医とディスカッションをします。臨床実習１、２よりアドバンスな内容で、現在の脳神経内科診療を学びます。具体的な実習内容については、初日に個人の希望をお聞きして個別に設定します。医療面接と診療手技の総仕上げとして卒業時OSCEの練習を行います。

実習スケジュール

主治医チームとしての実習

毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。

指導医と毎日回診する。主治医チーム担当の患者さんを分担して複数（約３人）担当する。

チャートカンファレンスでは担当患者全員のショート・プレゼンテーションをする。

・新入院患者カンファレンス（毎週火曜日16時から）

・抄読会・症例検討会・レクチャー（隔週木曜日8時から）

・救急見学：任意

・外来見学：任意

学生へのメッセージ

　脳神経内科は、「とっつきにくい、面白くない、わかりにくい」といったイメージを持って敬遠されがちですが、脳神経内科スタッフが手厚くわかりやすく指導して「とっつきやすい、面白い、わかりやすい」脳神経内科へと変えてみせますのでぜひこの実習を選択してください。神経所見の見方も身につきます。卒業時OSCE演習も行います。

　進路相談にも乗ります。お気軽に相談してください。